

h
a
k
u
碗

ハ
ク
ワ
ン
V
P
5
0

繊細な色表現

一括りに「白」といっても、色相や質感の微差で多様な景色が生まれる。口の広がり、胴のたわみ、腰へのくびれなど「使う」ためのカタチ、掌にちょうど収まる心地良さが、質と実を生み出している。

窯元 = 長十郎窯